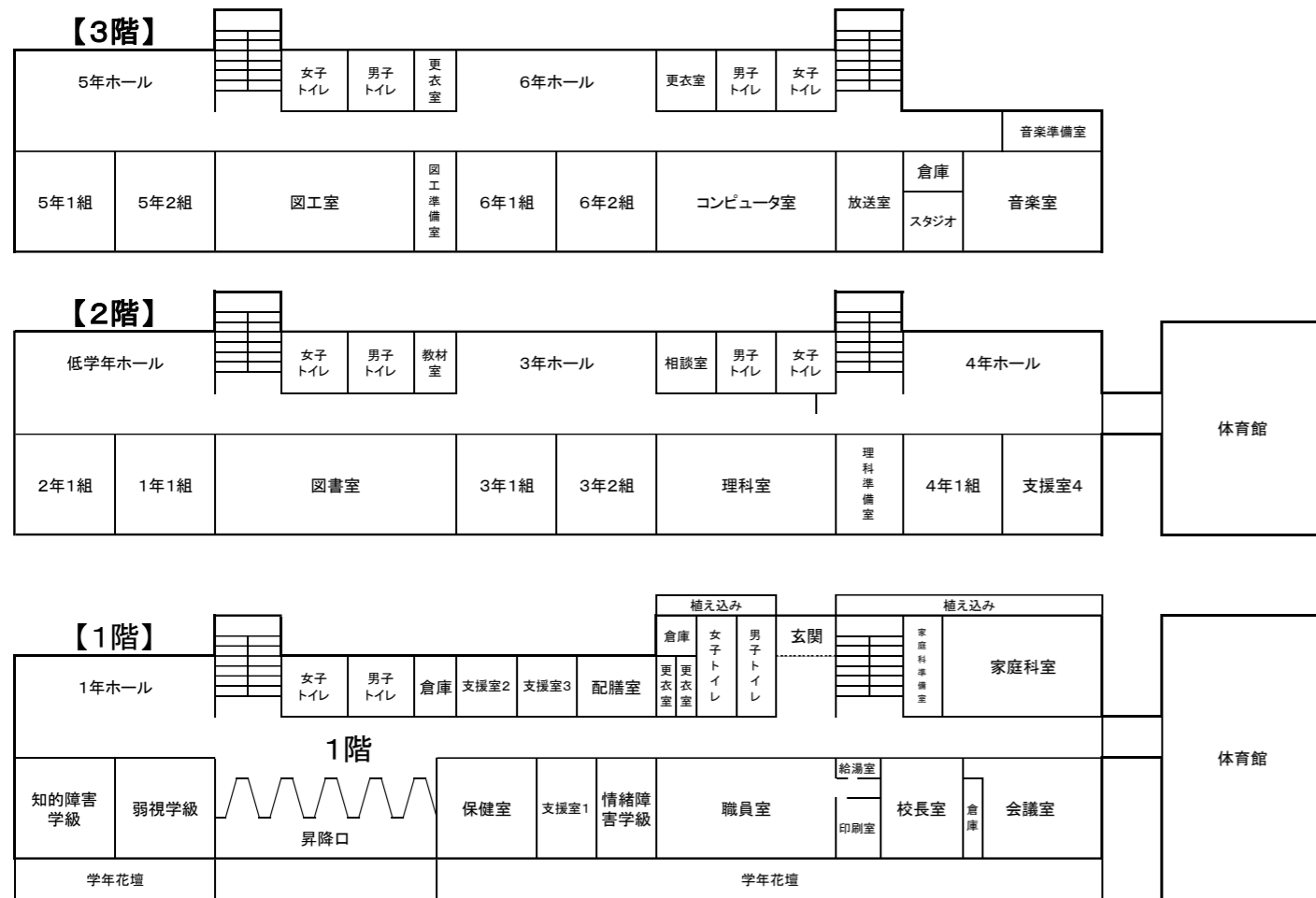


校舎配置図

(昭和63年4月竣工)



職員一覧

番号	担任等	氏名	主な校務分掌等	番号	担任等	氏名	主な校務分掌等
1	校長			16	養護教諭		保健
2	教頭		校務全般, PTA	17	主査		町費・県費
3	主幹教諭		教務主任, 教育計画	18	学校用務員		保守営繕
4	1年1組		学年主任, 司書教諭	19	特支支援員		児童補助
5	2年1組		外国語, 情報教育	20	特支支援員		児童補助
6	3年1組		音楽, 国際理解	21	校務補助員		校務補助
7	3年2組		学年主任, 体育	22	学校司書		図書
8	4年1組		学年主任, 研究主任	23	外国語専科		船迫小学校勤務
9	5年1組		外国語, ふるさと教育	24			育休
10	5年2組		学年主任, 防災主任	25	初任研指導教員		船岡小学校勤務
11	6年1組		地域連携, 協働教育	26	初任研後補充		
12	6年2組		学年主任, 生徒指導	27	英語指導助手		船迫小学校勤務
13	なかよし		特支主任, 特支コーディネーター	28	スクールカウンセラー		
14	ふれあい		学級活動, 掲示教育	29	スクールソーシャルワーカー		
15	すこやか		保健主事, 給食	30	幼保小架け橋リーダー		



コミュニティ・スクール

# 柴田町立東船岡小学校

教育目標

命を大切にし, 共に個性の伸長を図り,  
進んで学ぶ児童を育てる



東船岡小学校校歌

作詞 後藤 享吉  
作曲 熊谷 悌三

一 海原めざす 阿武隈と  
白石川の 和する里  
朝日輝く もみの木に  
望みも高く 集いあう  
わが学び舎は おお東  
東船岡小学校

二 風も緑に きらめいて  
香る大地と 青空に  
友情きざむ 時計台  
心ひとつに 励みあう  
わが学び舎は おお東  
東船岡小学校

三 歴史に薫る わが郷の  
伸びゆく力 受けつぐは  
新しき道 開く友  
互いにきたえて 築きあう  
わが学び舎は おお東  
東船岡小学校

〒989-1611 宮城県柴田郡柴田町大字上名生字下中川 93-1

TEL 0224-55-1811 FAX 0224-55-2515

URL <http://www.higashifunaoka-es.shibata-town.ed.jp>

E-mail [info@higashifunaoka-es.shibata-town.ed.jp](mailto:info@higashifunaoka-es.shibata-town.ed.jp)

## 教育理念

- 「命」最優先の教育を推進する。(「いじめ見のがしゼロ運動」を保護者・地域と連携して推進する。)
- これからの時代を生き抜く上で必要な知・徳・体の力を確かに身に付けた児童を育てる。
- 確かな指導力と温かなまなざしを持って児童一人一人を大切にされた教育にあたる。
- 保護者・地域との連携を深めて、協働教育を更に推進する。

## 目指す子供の姿

「ひ・が・しのやさしい・かしこい・たくましい子」

【ひ:ひとりひとりが助け合う やさしい子】

【が:がっちり手を組み挑戦する かしこい子】

【し:したたかな心と体を鍛える たくましい子】

『「あい」キャッチ』

Eyeキャッチ「目を見てあいさつ」

Ideaキャッチ「意見を持って交換する」

愛キャッチ「『愛=命,体』を大切に」

相キャッチ「相手を思いやる」「相手の話をよく聞く」

ICTキャッチ「ICTの活用」

気合キャッチ「耐久性をつける」

やる気いっぱい,ちからいっぱい,よろこびいっぱいの「あいキャッチ」

## 目指す学校の姿

「地域の力」、「教師の力」、「家庭の力」を最大限に発揮

地域・保護者の願いをしっかりと受け止め、相互連携のもと、共に創り上げる“生きがい”と“行きがい”のある学校を目指す。

【地域にとって誇りたい学校】 【保護者にとって通わせたい学校】 【子どもにとって通いたい学校】

## 目指す教師の姿

凡事徹底を図り、日常生活の中でその実現を目指していく

【児童と共に歩む教師】愛情をもって子どもに接し、一人一人を大事にして共に活動する教師

【信頼される教師】使命感,教育愛に燃え,指導力と実践力の向上に努める教師

【学び続ける教師】課題を真摯に受け止め,解決に向けて協同・協働で行動する教師

## コミュニティ・スクール

学校・家庭・地域がともに子どもたちを育てる

【読書支援プロジェクト】 【防災安全支援プロジェクト】 【学習支援プロジェクト】

## 学区の概要

学区は、旧中名生分校学区の三名生(上名生・中名生・下名生)地区と新田大沼通り線より東側の白石川と阿武隈川に挟まれた地域である。北部には東北本線と県道50号白石柴田線が走り、工場が建ち並んでいる。

地域は、分校時代から学校への協力を惜しまない気風を根強く残している。さらに、宅地の住民も増えていることから、地域住民が力を合わせ「新しいふるさとづくり」を進めていこうとする気運も高まっている。

## 学校の施設

(1) 多目的ホール

1階から3階までの各階のフロアは、廊下を拡張した多目的ホールとして使用できるスペースである。学年集会や作業学習、PTAの学年総会や様々な活動を行い、その活用に努めている。

(2) 屋内運動場

校舎の2階からも渡り廊下を通して体育館に入場できるようになっている。

## 児童数

令和6年4月1日現在

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	合計
合計	29	25	46	29	42	50	11	232

## 主な行事

1 学期	2 学期
・披露式,始業式・入学式・交通教室・運動会 ・クリーン作戦・防犯教室・プール開き・避難訓練 ・引き渡し訓練・修学旅行・夏休み作品展・宿泊体験学習 ・社会見学・終業式	・始業式・教育面談・クリーン作戦・東船岡秋祭り ・音楽発表会・避難訓練・フリー参観・持久走記録会 ・校内書きぞめ展・6年生を送る会・鼓笛引き継ぎ式 ・みやぎ鎮魂の日集会・卒業式・修了式・離任式

## 学校の沿革

昭和63	柴田町立東船岡小学校開校宣言,校歌・児童会の歌制定
平成 4	開校5周年記念植樹
9	開校10周年記念式典挙行
11	男女混合名簿開始
14	学校評議員制度発足
16	ふるさとづくり推進協議会と共催で「東船岡秋祭り」開催
17	文科省指定「生徒指導推進協力員」配置事業
19	学校運営協議会発足,コミュニティ・スクールとなる
20	学校評価実践研究事業,学校関係者評価委員会発足
24	ジャングルジム設置,校庭の除染,整備
29	トイレ洋式化
30	開校30周年記念式典挙行
令和 元	校舎大規模改修
4	のぼり棒設置,校庭暗渠工事

学校運営協議会

「新しい学校を創る集い」



「東船岡秋祭り」

